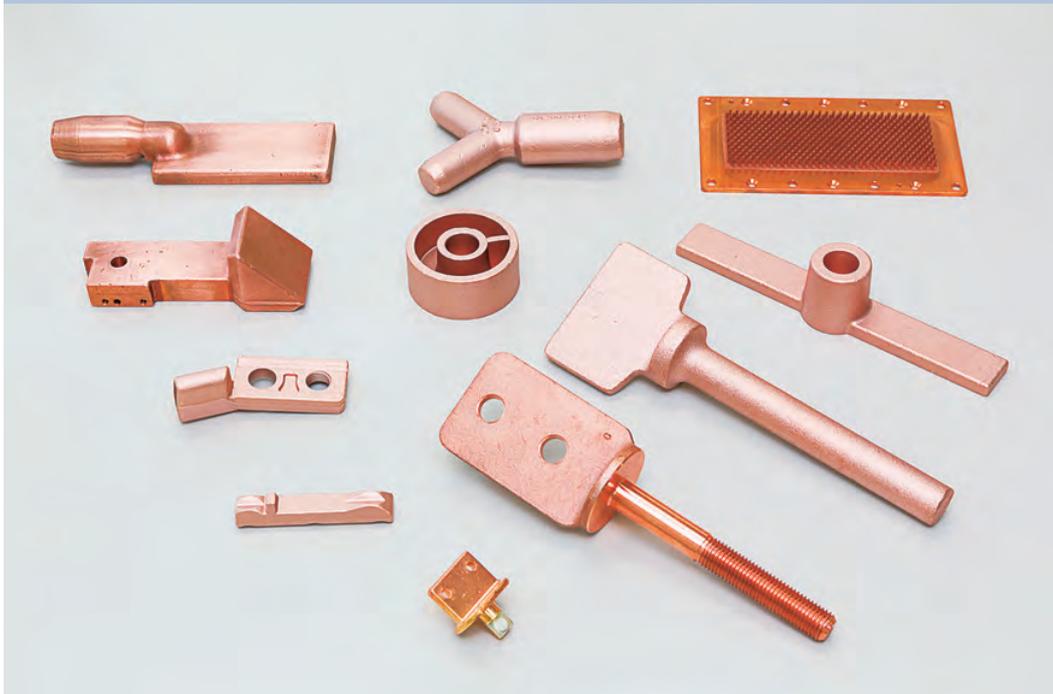


非鉄金属の「型打鍛造」で 高度な技術力を発揮

納期相談
オンライン技術
海外インジャパン
量産対応



さまざまな形状の銅材加工品

業務内容
国内3拠点で生産
相互支援体制も整える

「SSA工業」は銅、黄銅、アルミニウム、チタンなど非鉄金属の型打鍛造品を手がける部品メーカー。素材を加熱してから金型でプレスする熱間鍛造で、業務用冷凍機やカーエアコン、住宅設備、重電設備向けなどの多品種少量部品を製造し、メーカーに供給している。

主にアルミ鍛造品を製造する本社工場では、親会社の東洋精機(株)〈兵庫県尼崎市〉が受注した高圧バルブ部品などの切削加工も行う。山東工場〈兵庫県朝来市〉、青垣工場〈同丹波市〉は銅や黄銅の鍛造が中心だ。災害時でも迅速に復旧できるように、3拠点の相互支援体制も整えている。

強み
金型を100%内製
独自の一体成型技術

型打鍛造の技術力は高く、その源泉となる金型は100%内製している。特に重電設備のトランスなどに使われる銅製電気端子の一体成型では独自の技術を持つ。一般的にこうした部品は端子とボルト部の2パーツを結合させて製作するため、結合部の脆弱性などが課題となる。その点を補うため、同社ではプレス時の力の伝わり方などをふまえて金型の構造を工夫し、鍛造での一体成型を可能とした。脆弱性や導電性低下の問題もなく、材料のロス低減で歩留まりも大きく向上。市川友則社長は「この技術は競合他社にはないだろう」と強調する。

技術継承
経営資源を結集し
柔軟さで高い信頼を獲得

型打鍛造による銅製電気端子の一体成型は、親会社の東洋精機から金型製作や鍛造

などの技術を受け継いだものだ。現在ではこれらの技術を生かす形で同社の山東工場が製品の製造を担っている。グループの持つ力、経営資源を結集してものづくりを臨んでいる。

また、顧客の多くが30年以上にわたる長い取引関係にあり、急ぎの注文にも柔軟に対応できる点も強みのひとつだ。最短の場合、金型製作から試作品の提供までを2週間でこなす。こうした小回りを利かしたニーズ対応により、高い信頼を獲得している。

今後の展望
鍛造事業を集約
機械加工増強で収益拡大へ

現在、鍛造業界は東南アジアや中国に取引がシフトしており、国内の市場は縮小傾向にある。このため、付加価値の高い部品加工の割合を高めて勝ち残る戦略を立てている。2〜3年後をめどに、本社工場の鍛造設備を山東工場および青垣工場に移設して鍛造事業を集約。本社工場では切削など機械加工をメインとし、ステンレスやモネル、チタンなど難削材の部品加工を新たに取り込み収益拡大を図る。山東工場には平成30年11月末に加圧能力300tのサーボプレスを導入。量産加工と並行して冷間鍛造への進出を目指した研究を行うなど、新市場開拓に向けた動きも活発化させる。

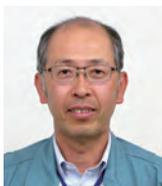


本社工場の外観



鍛造直前のブランク材

当社の歴史



平成20年に東洋精機グループの「三和鍛造(株)」、「山東工業(株)」、「青垣工業(株)」が合併して設立。3社団結の意を表す頭文字から「SSA工業」と名づけられました。これまでは技術力を生かし研さんすることで、顧客満足度の向上に努めてきました。今後は鍛造と機械加工を2本柱に、一段の事業拡大を目指します。

代表取締役社長 市川 友則さん

<http://ssakogyo.com/>

主な事業内容

非鉄金属型打鍛造品の製造、
難削材機械加工、鍛造金型・
加工治具の製作

主な取引先(納入先)

カーエアコンメーカー、高圧
ガス機器メーカー、空調機器
メーカー、重電設備メーカーなど

●住所

〒573-1132
枚方市
招提田近2-1-1

●TEL

072-867-2790

●FAX

072-867-2807

●創業

昭和28年10月

●設立

平成20年4月

●資本金

3,000万円

●従業員

73名

大版
30